

# 緊急事態宣言発令期間のオンライン授業の実施について ＜報告＞



老上小学校



老上中学校

# 1 オンライン授業に向けて

## ①教員研修会

○令和2年9月中旬～12月上旬

- ・国の「GIGAスクール構想」の実現に向け、児童・生徒に学習者用端末を配備

○令和2年7月下旬～

- ・休校時に備え、市内小中学校で「オンライン授業研修会」

## ②オンライン授業模擬体験

○令和2年9月上旬～

- ・校内で複数の教室に分かれて授業を模擬体験

## ③テスト配信・接続テスト

○令和2年12月下旬～

- ・学習者用端末を持ち帰り、家庭での接続テストを実施
- ・Wi-Fi環境が整っていない家庭にルーターを貸与
- ・接続方法、アクセス手順書等を配布、HPに掲載
- ・「家庭での活用ルール」等を配布し、情報モラル教育を実施
- ・接続テストの状況を確認し、課題について整理



## 2 オンライン授業について

### ①目的

- ・児童生徒の学びの保障と学びの継続を進め、規則正しい生活習慣を維持するため

### ②実施期間 8月30日（月）～ 9月24日（金）

### ③授業形態 午後 オンライン授業（1h～2h）

### ④オンライン授業に向けて

#### ○学習者用端末持帰り

- ・学習者用端末と充電器を全員が持ち帰る。
- ・毎日、家庭で充電して学校へ持ってくる。

#### ○ルーター貸与（申請済み児童生徒）

- ・通信容量 15GB（期間中8/30～9/13の通信料 1,861円  
期間中9/14～9/27の通信料 1,745円）（保護者負担）

#### ○授業プラン

- ・授業形態 基本的形態 Microsoft TeamsによるLive配信（同時双方向型）  
（学級ごとに配信、学年一斉に配信、学年を2～3のグループに分けて配信等）  
その他 授業動画等のオンデマンド配信、ウェブサイトを活用した指導等

#### ○子ども預かり対象児童 ・学校でオンライン授業を受ける。





## 2 オンライン授業について



老上小学校

老上中学校



老上西小学校



10分程度を知らせます。  
ノートと筆記用具を準備して待ちましょう。  
オンライン（できれば）・マイクオフ・  
スピーカーオフにしておきましょう。



### 3 オンライン授業について成果と課題

- ◎保護者から「学習機会が保障されておりがたい」「子どもの学習の様子が見られてよい機会になった」という声があり、今まで積み上げてきたICTを活用した授業を高く評価していただいている。
- ◎不登校傾向の子どものうち午後からのオンライン授業に参加する子どもが増えてきた。
- ◎午前中の対面授業があることで、「対面⇒オンライン⇒対面」という学習の流れができ、学習内容が理解しやすい面もある。
- ◎オンライン授業終了後、家庭学習（宿題）にも集中して取り組むことができるようになったという保護者の声を聞いている。



### 3 オンライン授業について成果と課題

- 当初は、「つながらない」「どのチームに参加していいかわからない」など操作面にかかわる問い合わせがあり、学校政策推進課で対応することがあったが、5日後にはその声はなくなった。
- 「特例の日課」2週目に入ると、「問題がむずかしい」「黒板の字を大きく書いてほしい」など授業の内容・中身にかかわる声が増えてきた。また、毎日の持ち帰りで「こわさないか」と子ども自身が心配することもあった。
- 「特例の日課」3・4週目に入り、「内容によっては、オンライン授業は集中しにくい」という声もあり、どのような内容がオンライン授業に適しているかを研究していく必要がある。



#### 4 非常事態宣言下 小中学生 生活アンケート調査について

○特例日課にともない、午前中授業（昼食・給食なし）、午後オンライン授業を行った際の子どもの実態・意識調査アンケートを実施

○タブレット端末を活用し、「Forms」等でアンケートを実施

質問：午後のオンライン授業はわかりやすいですか。

|     | わかりやすい | わかりにくい |
|-----|--------|--------|
| 小学生 | 62.4%  | 12.6%  |
| 中学生 | 49.7%  | 10.0%  |

